

第61回 北陸ブロック青年討論集会

11月26日（土）、27日（日）の2日間、富山市において北プロ青年討論集会が開催されました。県教組青年部員は23名が参加しました。北陸4県と、日教組青年部長をはじめ北陸以外から6名の組合員、合わせて140名の青年層の教職員が集まり、集会が始まりました。

1日目 学習会

「対話のある授業づくりワークショップ」と題して、富山県でスクールカウンセラーをしている水上和夫さんの講演を聞きました。特にアクティブラーニングに役立つ、授業づくりのポイントについてお話しされました。



2日目 分科会

8つのテーマに分かれ、テーマに沿った情報交換や討議を行いました。4月に障害者差別解消法が施行され、合理的配慮について教育現場はどうあるべきかなどが話し合われた分科会もありました。どの分科会も積極的な討論が行われ、その内容を支部に戻って広めていただくことが、青年部の教職員全体の意識向上につながります。



学習だけでなく、北陸ブロックの先生方との横のつながりもできました。開会行事では、倉橋書記次長が福井県の青年部活動について紹介しました。また、夕食交流会では、宮口副部長が福井県に関するクイズをして、場を盛り上げてくれました。1つ1つの取り組みを通じて他県の先生方とも大いに仲を深めることができたと思います。

参加された福井県のみなさん おつかれさまでした！